

令和6年度提示平均価額（案）の概要<田>

資料 6-1

1 提示平均価額（案）の特徴

南牧村において、市町村長による砂防指定地内に含まれる田へ所要の補正を適用したことによる評価額の減少を主な要因として、平均価額が下落（前年度比：0.955倍）したことを除くと、前年度に比較して、大きな変動はありません（前年度比：0.955～1.007倍）。
これは地価が下落傾向にある中、評価額が売買実例価額を下回っているため、評価額を据え置いていることによります（全国的な取扱い）。

2 提示平均価額（案）の変動割合順

順位	区分 市町村名	令和6年度 提示平均価額 （案） C（円/千㎡）	令和5年度 平均価額 F（円/千㎡）	変動割合 C/F（倍）
1	小川村	87,846	87,212	1.007 ↑
2	長野市	106,866	106,491	1.004 ↑
3	中野市	103,565	103,231	1.003 ↑
⋮				
75	岡谷市	110,782	110,996	0.998 ↓
76	富士見町	83,737	84,144	0.995 ↓
77	南牧村	55,514	58,130	0.955 ↓

（主な理由）
【小川村、長野市】価格の低い田が地目変換で減少したことによる増
【中野市】価格の低い田が非課税地成りで減少したことによる増

【岡谷市】価格の高い田が地目変換で減少したことによる減
【富士見町】標準地の単価を下方修正したことによる減
【南牧村】砂防指定地に係る所要の補正を適用したことによる減

3 総評価見込額の変動割合順

順位	区分 市町村名	令和6年度 A（千円）	令和5年度 D（千円）	変動割合 A/D（倍）
1	上松町	70,551	70,154	1.006 ↑
2	池田町	783,289	782,685	1.001 ↑
3	飯島町	1,038,602	1,038,487	1.000 →
⋮				
75	諏訪市	719,003	725,601	0.991 ↓
76	小川村	71,739	72,885	0.984 ↓
77	南牧村	97,083	101,777	0.954 ↓

（主な理由）
【上松町】価格の高い田が地積更正で増加したことによる増
【池田町】価格の高い田が課税地成りで増加したことによる増

【諏訪市】価格の高い田が地目変換で減少したことによる減
【小川村、南牧村】上記2に同じ

4 総地積の変動割合順

順位	区分 市町村名	令和6年度 B（㎡）	令和5年度 E（㎡）	変動割合 B/E（倍）
1	上松町	1,134,786	1,131,455	1.003 ↑
2	池田町	7,234,607	7,229,090	1.001 ↑
3	飯島町	9,256,869	9,256,106	1.000 →
⋮				
75	長野市	32,600,227	32,902,110	0.991 ↓
76	中野市	10,506,470	10,636,233	0.988 ↓
77	小川村	816,641	835,725	0.977 ↓

（主な理由）
【上松町、池田町】
上記3に同じ

【長野市、中野市、小川村】
上記2に同じ